

公務員特待生入試およびセンター利用公務員特待生入試導入！

■制度および入試概要

公務員 特待生入試	<p>公務員特待生入試合格者は、1・2年次に開講する「公務員講座」および「論理力育成講座」を全受講することを条件に、特待生として1年次の授業料を全額免除。</p> <p>※2年次の特待生選抜は実施せず、公務員試験の採用内定通知を受けており、卒業後の進路が決定した者には、2年次の授業料を全額返還。</p>	
	出願資格	<p>●高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。 または平成31年3月卒業見込みの者。</p> <p>●通常の過程による12年の学校教育を修了した者。 または平成31年3月に修了見込みの者。</p>
	選考方法	<p>◆国語（近代以降の文章） ◆英語</p> <p>◆数学Ⅰ・A ◆書類審査</p>
	募集人員	若干名
	試験地	本学・長崎市・佐賀市・福岡市・熊本市・大分市・宮崎市 鹿児島市・那覇市

センター利用 公務員 特待生入試	<p>センター利用公務員特待生入試合格者は、1・2年次に開講する公務員試験対策講座および論理力育成講座を全受講することを条件に、特待生として1年次の授業料を全額免除。</p> <p>※2年次の特待生選抜は実施せず、公務員試験の採用内定通知を受けており、卒業後の進路が決定した者には、2年次の授業料を全額返還。</p>	
	出願資格	<p>〈平成31年度大学入試センター試験受験者〉</p> <p>●高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者。 または平成31年3月卒業見込みの者。</p> <p>●通常の過程による12年の学校教育を修了した者。 または平成31年3月に修了見込みの者。</p>
	選考方法	<p>◆国語必須（近代以降の文章） ◆英語必須（リスニング含む）</p> <p>◆数学必須（数Ⅰ、数Ⅰ・A、数Ⅱ、数Ⅱ・Bから受験した科目の中から高得点1科目） ◆書類審査</p>
	募集人員	若干名
	試験地	本学独自の個別審査は課さない

公務員特待生入試のポイント

POINT 1. 2年間最大で授業料を136万円免除！

- ✓ 免除の対象は「授業料」のみ。
- ✓ 免除された授業料の返還義務なし（給付）。
- ✓ 奨学生期間は1年間。
公務員特待生〔若干名〕：授業料全額免除（最大限 1,360,000 円）
※2年次の特待生選抜は実施せず、公務員試験の採用内定通知を受けており、卒業後の進路が決定した者には、2年次の授業料を全額返還。

POINT 2. 奨学生になれなくても、一般入試合格のチャンス！

- ✓ 奨学生として認められなかった場合も、一般入試の合格基準を満たしている者は、一般入試合格とします。

POINT 3. 受験のチャンスは2回！受験料は1回分！

- ✓ 公務員特待生入試1期と公務員特待生入試2期をW受験する場合は、公務員特待生入試2期の受験料は無料です。奨学生試験のチャンスは2回！

POINT 4. 本学資格特待生制度との併用可！

- ✓ 資格特待生制度との併用で、国公立大学より費用を抑えて学ぶことができる！
- ✓ 資格特待生制度による入学金半額免除および2年次公務員試験合格特典併用の場合

全学科	1年次納付金	2年次納付金	2年間合計	国公立大学との差異
公務員特待生	315,000 円	210,000 円	525,000 円	▲828,600 円
国公立大学(標準額)	817,800 円	535,800 円	1,353,600 円	—

- ✓ 資格特待生制度による入学金全額免除および2年次公務員試験合格特典併用の場合

全学科	1年次納付金	2年次納付金	2年間合計	国公立大学との差異
公務員特待生	210,000 円	210,000 円	420,000 円	▲933,600 円
国公立大学(標準額)	817,800 円	535,800 円	1,353,600 円	—

POINT 5. 出題方法は大学入試センター試験に準拠！

試験科目	出題方法等
国語	「国語総合」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章を出題する。
数学	「数学Ⅰ・A」は「数学Ⅰ」と「数学A(数と確率、整数の性質、図形の性質)」を総合した出題範囲とする。
英語	「コミュニケーション英語Ⅰ」に加えて「コミュニケーション英語Ⅱ」及び「英語表現Ⅰ」を出題範囲とする。